



病院長ごあいさつ

院長 村上 晶彦

今年2月19日の岩手日報に医師充足度で岩手県が最下位であり、その中でも宮古医療圏が全国平均238.3のところ86.8と岩手県でも最下位の医療圏であるというショッキングな報道でございました。これは元厚労省医政局局長の武田俊彦氏(岩手県岩泉出身盛岡一、東大)のご努力で実態に合った医師充足率を発信したもので、医師少数地域を見える化し、医師充足率をアップする方策を考えることを目指したものであります。

これは益々「多職種のみなさんと連携を進めていくことが重要な地域」であることを語る大きな報道と捉え、ネガティブにならず、連携バトンをつないでいくことが、宮古医療圏では肝心と思います。どうか少ない医療資源を有効に活用するため、登録医の先生をはじめ、介護施設、市役所、保健所のみなさんがたと益々の協力をして宮古の医療を支えてまいりましょう。

今年度も当院は、転入者33名、新卒28名の計61名が新しく岩手県立宮古病院に赴任しております。医局は、外科 石黒保直先生(ICT、産業医、研修委員長)、整形外科 佐伯絵里先生、循環器内科 小田英人先生、小児科 小田翔一先生(ご兄弟)、形成外科 佐々木孝輔先生、脳外科 島田泰良先生、呼吸器内科 長克哉先生、循環器内科 長捺希先生(ご夫婦)と初期研修医 佐藤剛君 磯崎慶太君の2名の総勢36名で診療に当たっております。そして、4月1日から6月30日まで東北大2年次研修医の荒木武弥先生、4月22日から1カ月間名古屋大2年次研修医の寺澤慧先生も当院のスタッフに加わり診療をいたします。どうぞよろしく申し上げます。

岩手県立宮古病院の行動指針は、海鳥マークに表れています。

- 1、震災復興に寄与する、より信頼され親しまれる病院。
- 2、医療の質と患者サービスの向上を目指す病院。
- 3、チームの目標達成と職員個人の人格向上を目指す病院。

以上の3つです。

今年度も新しいスタッフで岩手県立宮古病院を運営してまいります。今年の行事は、三陸防災復興プロジェクトで、7月20日(土)にオープンホスピタルを宮古高等看護学院と共同で開催します。そして9月7日(土)と8日(日)に岩手県立病院医学会が宮古病院主管で、浄土ヶ浜パークホテルを会場に開催されます。さらに9月のラグビー釜石ワールドカップの開催、10月からの消費税対策、12月に日本医療機能評価機構の病院機能評価受審と注目される行事があります。

岩手県立高等看護学院の入学の面接で感心したことがあります。若い高校生たちが、医療職人数の少ない、この地域で、地元の住民のため看護師となり、役に立ちたいと強い「地元愛」の気持ちを訴えていることです。次の時代の宮古病院のスタッフに引き継ぐため、医師少数地域であっても「救急医療」「地域医療」の灯りを消してはなりません。

「平成」から「令和」に変わっても、岩手県立宮古病院は皆様と協力して地域を支える岩手県立宮古病院を目指して地道に進んでまいります。

新任医師のご紹介

①診療科・氏名

②出身地

③出身大学

H31年4月1日付で赴任された先生方をご紹介します



①第2外科長
兼 臨床研修科長
石黒 保直
(いしぐろ やすなお)

- ②岩手県 宮古市
- ③自治医科大学
- ④日本外科学会 日本消化器外科学会 他
- ⑤消化器、一般外科
- ⑥ソフトテニス
- ⑦地元で働けるので楽しみです



①整形外科 医長
佐伯 絵里
(さえき えり)

- ②岩手県 一関市
- ③岩手医科大学
- ④日本整形外科学会、日本小児整形外科学会、整形外科専門医
- ⑤整形外科一般
- ⑥スキー、映画鑑賞、お菓子作り
- ⑦親が転勤族のため、宮古市で生まれました。よろしくお願いします。



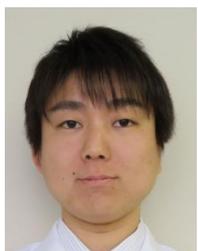
①脳神経外科 医長
島田 泰良
(しまだ やすよし)

- ②北海道
- ③岩手医科大学
- ④脳神経外科学会、脳卒中学会、コングレス
- ⑤なし
- ⑥旅行
- ⑦臨床に触れるのは2年ぶりです。精一杯頑張ります。



①循環器内科 医師
長 捺希
(ちょう なつき)

- ②岩手県 盛岡市
- ③自治医科大学
- ④日本内科学会、日本循環器学会
- ⑤
- ⑥映画鑑賞、ストレッチ
- ⑦8年ぶりに岩手に帰ってきました。よろしくお願いします。



1年次 研修医
磯崎 慶太
(いそざき けいた)

- ②岩手県洋野町
- ③岩手医科大学
- ④
- ⑤
- ⑥野球、詰将棋
- ⑦一生懸命頑張りますので、2年間よろしくお願いします。



1年次 研修医
佐藤 剛
(さとう つよし)

- ②岩手県 住田町
- ③岩手医科大学
- ④
- ⑤血液
- ⑥剣道、料理
- ⑦未熟者ではありますが、2年間一生懸命頑張ります。よろしくお願い致します。

④所属学会・資格等

⑤専門・得意分野など

⑥趣味

⑦ひとこと



①小児科 医長

小田 翔一
(おだ しょういち)

- ②岩手県 盛岡市
- ③濁協医科大学
- ④小児科学会専門医
- ⑤小児
- ⑥サッカー

⑦若輩者ですが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひします



①循環器内科 医長

小田 英人
(おだ ひでと)

- ②岩手県 盛岡
- ③岩手医科大学
- ④循環器学会、内科学会、内科認定医
- ⑤循環器
- ⑥野球観戦

⑦精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。



①呼吸器内科 医師

長 克哉
(ちやう かつや)

- ②福岡県 大牟田市
- ③自治医科大学
- ④日本内科学会、日本呼吸器学会
- ⑤呼吸器
- ⑥ランニング

⑦目つき悪いですが怖くないので話しかけてやってください。



①形成外科 臨時医師

佐々木 孝輔
(ささき こうすけ)

- ②岩手
- ③岩手医科大学
- ④形成外科学会、創傷外科学会
- ⑤
- ⑥スノーボード

⑦4月より形成外科は二人体制となります。今まで以上に一人でも多くの患者さまによりよい医療を提供できるよう頑張ります。



たすきがけ 研修医

荒木 武弥
(あらか たけや)

- ②広島県
- ③東北大学
- ④
- ⑤神経内科志望
- ⑥卓球、水泳、絵を描くこと

⑦大学病院とはまた異なる環境で、非常に学ぶことも多く充実した研修を送っています。これからもよろしくお願ひします。

よろしく
お願ひします

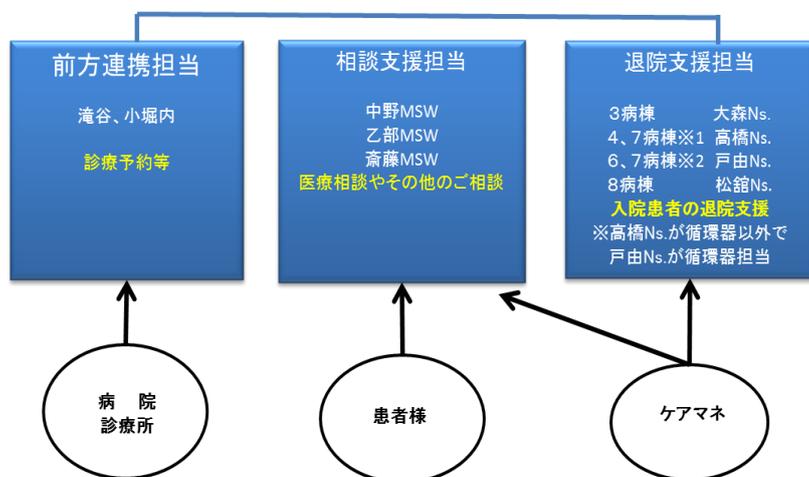
平成31年度地域公開研修会 開催予定

地域の医療従事者、介護・福祉従事者の資質向上を図り、地域の医療機関及び介護施設等との連携推進、継続的なケアにつながるネットワークづくりを目的とし、宮古地域の医療・介護・福祉従事者を対象とした研修会のご案内です。
毎月第3水曜日の18時から19時の開催となっております。今年度の開催予定については以下の通りとなります。
※現時点での予定のため内容等が変更になる場合があります。

回	開催予定日	内容(テーマ)	講師
1	4月17日(水)	がん患者の栄養管理	栄養管理科長 佐々木 弓子
2	5月15日(水)	未定	未定
3	6月19日(水)	糖尿病と運動療法について	リハビリテーション技術科
4	7月17日(水)	フットケア	主任看護師 佐々木 晃代
5	8月21日(水)	創の観察(仮)	皮膚・排泄ケア認定看護師 祝田美子、小野寺恵子
6	9月18日(水)	緩和ケア関連	緩和医療科長兼救急医療科長 藤社 勉 がん性疼痛看護認定看護師 田中 由美子
7	10月16日(水)	耐性菌とその対策について(仮)	感染管理認定看護師 鈴木 幸子
8	11月20日(水)	転倒予防対策について	リハビリテーション技術科
9	12月18日(水)	NST関連	(ST、検査、栄養管理 等)
10	1月15日(水)	KYT	医療安全管理室
11	2月19日(水)	未定	未定
12	3月18日(水)	未定	未定

【地域医療福祉連携室からのお知らせ】

地域医療福祉連携室



地域医療福祉連携室は主に3つの機能があります。

- ①医療機関からの紹介・逆紹介の窓口となる前方連携
- ②患者からの相談の窓口となる相談支援
- ③退院調整及び退院支援を行う後方連携

今年度よりそれぞれの機能に応じた担当者を配置いたしました。お問い合わせの際には左図を参考に担当窓口にご連絡ください。

お問い合わせ先に迷われる場合は医療社会事業士(MSW)が内容をお伺いし適切な窓口にお繋ぎいたします。

岩手県立宮古病院 基本理念

私たちは、地域の皆様の健康と命を守るため

- 良質な医療の提供
- 信頼され親しまれる病院
- 働きがいのある病院づくり を目指します

岩手県立宮古病院 地域医療福祉連携室
岩手県宮古市崎鉄ヶ崎1-11-26
責任者 村上晶彦(地域医療福祉連携室長)